



第36号

令和2年9月25日

発行 宮城県多賀城
高等学校同窓会
翔朋会

経験から学ぶ力

翔朋会会長 及川 佳洋



新型コロナウイルス感染症の影響で、東京オリンピックをはじめ様々なイベントや行事が中止、延期され、母校におきましても臨時休校や、夏季休業の短縮、授業時間の変更などの対応を余儀なくされているところだ

会員の皆様におかれましても、仕事や日々の生活が大きく変わること、ご苦労、不自由な思いをされている方が数多くおいでになることにお見舞いを申し上げますとともに、最前線で治療、拡大の防止に日々奮闘されている医療従事者の皆様から感謝申し上げます。

感覚、価値観などをともに経験として自分自身の内面に蓄積してきました。人は誰もが経験を重ねること、今の自分」を理解、認識していると言えます。この、「今の自分」として、自分が認識している姿を、「自己概念」と呼びます。

名古屋大学大学院の寺田盛紀教授によると、「経験とは、人と社会のつながり」であり、「経験から学ぶ力」を汎用能力の中核に置くべきであるとのこと。つまり、「自分の人生を切り開いてゆく能力や、経験から学ぶ力の養成」が必要だということでした。

題字紹介

「翔朋」の題字は元本校教諭石山静代先生の筆によるものです

要です。「つながり」を肯定的にとらえることができ、今生きているこの時間や空間を肯定的にとらえることができた時、自分と自分自身の人生を肯定的にとらえられるのだと思います。

「経験から学ぶ」とは年齢、職業、性別などにかかわらず、人が社会とかかわりを持ち続けて生活していく中で、それぞれの場面や立場で、自分の人生を悔いなく生きるために有効な方法だと思えます。まもなく還暦を迎える私も、これから進路を決める若い人も、「経験から学ぶ」ことで、有意義な人生を送ることができたらよいと願っています。

事務局より

◆令和元年度翔朋会総会について
昨年度の翔朋会総会並びに懇親会ですが、台風19号の影響により中止となりました。総会で協議される議事については、会報にて確認していただき、ご意見のある場合には事務局へ連絡をいたしてください。異論がなかったため、すべての案を承認していただきましたことをご報告いたします。

ルが直前となってしまいました。発生いたしました。総会費より補填いたしましたのでご了承ください。

お知らせ

◆年会費二〇〇〇円の納入にご協力ください。翔朋会の運営を充実させるため、及び母校の発展のために使わせていただいております。同窓会HPを開設いたしました。是非ご覧ください。また、HP開設に伴い、全会員に対する紙による会報の郵送を止め、HP掲載としております。予算削減、情報発信の迅速化のためです。ご理解とご協力をお願い致します。なお、年会費を納入していただいた方には、従来通り紙による会報を送付致しております。卒業後の住所変更等は随時受け付けております。お名前や卒業年度(回生)、変更後の住所をご記入の上、FAXやメールにて事務局へご連絡下さい。

◎今年進路状況

42回生(令和元年度卒業生)276人中

国公立大学	58
私立大学	153
大学校	1
私立短期大学	12
看護専門学校	7
専門・各種学校	24
公務員	5
民間企業	2
受験準備	14
合計	276

事務局連絡先
TEL: 0222-3666-11225
FAX: 0222-3666-11226
Mail: tagajo-hs@od.myswan.ed.jp

ご挨拶

校長 牛来 生人



翔朋会の皆様におかれましては日頃より本校の教育活動に対しご理解とご支援、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により3月から5月まで宮城県内の公立学校は臨時休業を余儀なくされ、始業式・入学式こそ4月に行いました。が、授業の再開は6月1日となり、学校教育活動に大きな影響が出ております。命や安全に関わることは最優先で対応しなければならぬことであり、この状況下において私たちは、「何をしたいか」「何をすべきでないか」に気をつけながら、日々変わる状況に対応すべく尽力しております。現場主義に基づく巡検や実習・実験活動、生徒どうしの議論や他校との交流活動を特徴とする本校にあって今年度は試験の年ですが、教育目標である「さとく」「ゆたかに」「たくましく」を踏まえ、①問題解決能力、②聞く力・発表する力、③知識・技能の習

得、④礼節と人間力、⑤キャリア発達、⑥防災・減災の担い手養成、の6つの資質育成を今年度重点目標に掲げ、生徒の成長を支援する教育の実践に努めております。宮城県教育委員会の支援を受けながら情報教育、エアコン設置などの環境整備に向け、尽力しているところです。

今年度の進路状況は、大学・短大への進学223名、就職7名など顕著な成果を挙げました。国立大学現役合格者数61名(過卒生を含めた国立大学合格者総数は69名)という本校史上最高の数字を示しましたが、卒業生が自分自身の将来を真剣に考え勉強した結果であるとともに、先輩諸氏の築かれてきた土台があったのことに感じております。続く在校生諸君も日々、真摯な努力を続けております。表面的な数字に拘泥することなく、地道で誠実な歩みを期待するものです。

今年度は多高祭が校内発表のみの対応といたしました。同窓生の皆様にご覧いただけなかったこと、誠に残念に思います。諸活動も変更や縮小、または中止の対応を行います。が、授業や部活動など、日常の活動の中で生徒が自分の個性や社会のあり方について考え、自らが何をなすべきか、何ができるかに思いを馳せて欲しいと期待しております。同窓生の皆様方の今後益々のご活躍を祈念するとともに本校への変わらぬご支援をお願いし、ご挨拶といたします。

総体代替大会

高校総体や総文祭など、部活動に励む多くの高校生にとって最大の目標となる大会がコロナ禍の影響により中止となりました。東北大会や全国大会には繋がらないものの、県総体の代替として行われた大会に出場した3年生の感想や報告、後輩に向けたメッセージを掲載させていただきます。

陸上競技部

小針颯太 やり投げ 第5位
8月9日から12日にかけて、高校総体代替大会が行われました。炎天下の4日間となり、本当に大変でした。新型コロナウイルスの影響により、今年初めての大会がこの大会でした。久しぶりの大会であると同時に最後の大会となってしまふこの大会で、とても緊張して思うようなパフォーマンスを発揮することができませんでした。しかし、最後まで楽しむことができたので、悔いはありません。後輩たちには、高い目標を持って、日々の努力を怠らさず、楽しく部活動に励んでほしいと思います。



柔道部

西塚大翔 73kg級ベスト8進出
8月1日に高校総体の代替大会がありました。1年生のときはほとんど勝つことがで

きませんでした。練習を積んでいくうちにだんだんと勝てる試合も増え、この代替大会ではベスト8で終わることができました。目標であった県3位には届きませんでした。が、今までの練習の成果を出し切ることができました。私が2年生のとき、新入部員が入って来ず、部員が1人となってしまい苦しい思いをしました。しかし、他校へ練習に行き、練習の密度を高めました。今年は1年生が2人入ってききましたが、後輩には部員不足という不利な状況をはねのけ、自分の思いを引き継ぎ、好成績を残してほしいです。

同窓生の活躍

本校卒業生の渡邊圭祐様よりサイン入り写真集の寄贈がございました。渡邊圭祐さんは、2018年9月から2019年8月まで放送された「仮面ライダージオウ」の主要キャストであるウォズ役で俳優デビューしました。その後も「恋はつづくよどこまでも」「MUSASHI」などのドラマに出演し活躍されています。昨年3月に撮影のために本校を訪れられ、その時の写真が使われている写真集「その節は。」が昨年6月に発売されました。奇贈された写真集は図書室にございますので、本校にいらっしゃったときには是非とも見ていただければと思います。

渡邊さんの今後益々のご活躍を期待しております。

今年度の異動

- ★退職者
 - 土井 幸恵 主事 退職
 - 西郷 純子 代替事務職員 任期満了
- ★転出者
 - 菊田 英孝 教頭 教育庁高校教育課
 - 角田 淳 教諭 仙台南高等学校
 - 谷島 潤一 教諭 仙台北高等学校
 - 熊谷 友見 教諭 名取北高等学校
 - 菅野 千夏 教諭 視覚支援学校
 - 今泉 晃広 教諭 宮城第一高等学校
 - 荒井 美穂 養護教諭 水産高等学校
 - 熊澤 啓子 事務室長 仙台南高等学校
 - 千葉 千鶴 主事 宮城野高等学校
 - 鈴木 友香 非常勤講師
 - 高橋 伸也 非常勤講師
 - 狩野 幸一朗 非常勤講師
 - 石井 正樹 非常勤講師
- ★昇任者
 - 三浦 美香 実習講師 実習助手
 - 阿部 光宣 総括主幹 主幹
- ★転入者
 - 小野 敬弘 教頭 田尻さくら高等学校
 - 伊比 創 教諭 仙台北高等学校
 - 鈴木 涼子 教諭 石巻西高等学校
 - 伊藤 浩美 教諭 仙台第三高等学校
 - 石山 俊太 教諭 水産高等学校
 - 松尾 碧 教諭 新規採用
 - 結城さくら 養護教諭 気仙沼支援学校
 - 久光久美子 事務室長 名取支援学校
 - 只野 聡美 主事 仙台第三高等学校
 - 小田 夏実 主事 新規採用
 - 小林 拓世 非常勤講師 新規採用
 - 関 あやめ 非常勤講師 新規採用
 - 鈴木 光 非常勤採用 新規採用
 - 佐々木翔太 非常勤職員 新規採用

第42回 翔朋会総会について

コロナ禍の影響により総会及び懇親会を例年通り実施することはできないとの判断に至り、総会で承認されるべき事項については下記に記載の各案について承認しかねる内容がある場合に事務局へご意見をいただき検討することといたしました。異論がなかった場合には承認されたものと判断し、処理させていただきますのでご了承ください。

○ご意見等がございましたら同封のFAX用紙もしくはメールで10/30(金)までにご連絡下さい。

FAX: 022-366-11226
Mail: tagajo-hs@od.myswan.ed.jp



翔朋会第42回総会

議事

- (1) 令和元年度事業報告
令和元年6月13日(木) 第1回役員会
会報発行
9月20日(木) 第2回役員会
10月1日(火) 第41回翔朋会総会
10月12日(土) 時間: 総会18時、懇親会18時30分
場所: EKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
会費: 4,000円(38回生までは1,000円)
幹事: 1・11・21・31・41回生
出席予定 24人(多高教職員7名含)
※中止
- (2) 令和元年度一般会計・特別会計決算報告
令和2年2月13日(木) 第3回役員会
2月28日(金) 翔朋会入会式(第42回生)
令和2年6月20日(土) 会計監査
- (3) 令和元年度監査報告
令和2年6月16日(火) 第1回役員会
9月下旬 会報発行
10月1日(火) 第2回役員会
10月30日(金) 総会議事についてのご意見集約締め切り
令和3年2月15日(月) 第3回役員会
2月27日(土) 翔朋会入会式(第43回生)
5月上旬 会計監査
- (4) 令和2年度事業計画(案)
令和2年6月16日(火) 第1回役員会
9月下旬 会報発行
10月1日(火) 第2回役員会
10月30日(金) 総会議事についてのご意見集約締め切り
令和3年2月15日(月) 第3回役員会
2月27日(土) 翔朋会入会式(第43回生)
5月上旬 会計監査
- (5) 令和2年度一般会計・特別会計予算(案)
本会報第4面に記載のとおり
- (6) 令和2年度本部役員(案)
本会報第3面下部に記載の通り

翔朋会役員(案)

- 会長 及川 佳洋 1回生
- 副会長 丸山 隆 1回生
- 副会長 石橋 和雄 2回生
- 監事 高橋 和人 5回生
- 監事 武田 三弘 8回生
- 会計 磯 比呂志 8回生
- 会計 久光久美子 事務室長
- 書記 横山 卓也 8回生
- 幹事 菊地 紀栄 6回生
- 幹事 千坂 成也 7回生
- 幹事 佐藤 貴久 11回生
- 幹事 植杉 淳一 15回生
- 参与 牛来 生人 校長
- 参与 阿部 浩二 教頭
- 参与 小野 敬弘 教頭
- 事務長 渡邊 浩一 総務部長
- 事務局 和泉 俊宏 総務部
- 事務局 佐藤 陽介 総務部
- 事務局 千葉 智仁 同窓職員(30回生)



令和元年度 翔朋会一般会計 決算報告

平成31年4月1日～令和2年3月31日

- 1. 収入の部 2,384,887円
- 2. 支出の部 1,159,618円
- 3. 残高 1,225,269円

1. 収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	備考
会費	1,108,000	1,104,000	▲ 4,000	2,000円×276人 卒業時入金 2,000円×276人 卒業時金費
年度会費	2,000	95,198	93,198	同窓生より振込(52名-手数料)
繰越金	1,185,681	1,185,681	0	前年度より
雑収入	319	8	▲ 311	預金利息
合計	2,296,000	2,384,887	88,887	

2. 支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	備考
1. 運営費	65,000	7,456	▲ 57,544	
会議費	20,000	3,240	▲ 16,760	役員会お茶等
通信費	15,000	4,216	▲ 10,784	切手代
需用費	30,000	0	▲ 30,000	
2. 事業費	1,565,000	852,162	▲ 712,838	
総会費	200,000	181,830	▲ 18,170	総会キャンセル料
会報費	475,000	241,720	▲ 233,280	会報印刷、HP管理委託
補助費	600,000	190,000	▲ 410,000	東北大会以上出場補助
記念品費	260,000	238,612	▲ 21,388	新入生校章、卒業証書ホルダー
慶弔費	30,000	0	▲ 30,000	
3. 予備費	366,000	0	▲ 366,000	
4. 繰り出し金	300,000	300,000	0	周年行事積立金として
合計	2,296,000	1,159,618	▲ 1,136,382	

残高 1,225,269円 次年度へ繰越し

令和2年度 翔朋会一般会計 予算書(案)

- 1. 収入の部 2,259,269円
- 2. 支出の部 2,259,269円

1. 収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
会費	1,032,000	1,108,000	▲ 76,000	2,000円×258人 卒業時入金 2,000円×258人 卒業時金費
年度会費	2,000	2,000	0	同窓生より振込
繰越金	1,225,269	1,185,681	39,588	前年度より
雑収入	0	319	▲ 319	預金利息
合計	2,259,269	2,296,000	▲ 36,731	

2. 支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
1. 運営費	65,000	65,000	0	
会議費	20,000	20,000	0	役員会経費
通信費	15,000	15,000	0	切手代など
需用費	30,000	30,000	0	コピー用紙、ファイルなど
2. 事業費	1,565,000	1,565,000	0	
総会費	200,000	200,000	0	総会補助
会報費	475,000	475,000	0	会報発行・発送 410,000円 HP管理委託 66,000円 他
補助費	600,000	600,000	0	東北大会以上出場補助
記念品費	260,000	260,000	0	多賀校章バッジ(R2入学生) 300円×281名=84,300円 卒業証書ホルダー(R2卒業生) 600円×258人=154,800円
慶弔費	30,000	30,000	0	
3. 予備費	329,269	366,000	▲ 36,731	
4. 繰り出し金	300,000	300,000	0	周年行事積立金として
合計	2,259,269	2,296,000	▲ 36,731	

令和元年度 翔朋会特別会計 決算報告

- 1. 収入の部 3,524,715円
- 2. 支出の部 0円
- 3. 残高 3,524,715円

1. 収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額	本年度決算額	増減	備考
繰入金	300,000	300,000	0	周年行事のための積立 一般会計より繰入
繰越金	3,224,688	3,224,688	0	前年度繰越金
雑収入	25	27	2	預金利息
合計	3,524,713	3,524,715	2	

2. 支出の部

令和元年度は事業なし

残高 3,524,715円 次年度へ繰越し

監査報告

令和元年度翔朋会会計に関する収支帳簿と証書類を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

令和2年6月20日

監事 高橋 和人



監事 武田 三弘



令和2年度 翔朋会特別会計 予算書(案)

- 1. 収入の部 3,824,715円
- 2. 支出の部 0円
- 3. 残高 3,824,715円

1. 収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
繰入金	300,000	300,000	0	周年行事のための積立 一般会計より繰入
繰越金	3,524,715	3,224,688	300,027	前年度繰越金
雑収入	0	25	▲ 25	預金利息
合計	3,824,715	3,524,713	300,002	

2. 支出の部

令和2年度は事業なし

